

自動車の基準・認証制度に係る第13回アジア官民会議の概要

○自動車の基準・認証制度に係る第13回アジア官民会議の開催目的

当会議は、アジア諸国の官民の関係者の参加により、アジアを含む国際的な自動車基準の調和と認証の相互承認を促進することを目的として、わが国が中心となって1998年より開催している。

○自動車の基準・認証制度に係る第13回アジア官民会議の概要

開催期間：2008年11月26日（水）～27日（木）

場所：チェンマイ（タイ王国）

主催者：タイ王国運輸省
自動車基準認証国際化研究センター（JASIC）

後援：日本国国土交通省

参加国及び地域：ブルネイ、インド、インドネシア、中国、韓国、ラオス、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム、台湾、日本、オーストラリア、南アフリカ

出席者：各国の自動車関連行政機関（運輸、工業、環境など）関係者
（日本からは、国土交通省自動車交通局技術安全部
技術企画課国際業務室自動車基準協定対策官

他1名が参加）

国連欧州経済委員会自動車基準調和世界フォーラム（UN/ECE/WP29）
ラモス事務局長

各国の自動車関連民間団体関係者

自動車工業会

自動車部品工業会 など

（全体で約140名、うち日本から16名が参加）